

岡山大学

大学院社会文化科学研究科 —

OKAYAMA UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF HUMANITIES AND SOCIAL SCIENCES

● 博士前期課程

- ・国際社会専攻
- ・日本・アジア文化専攻
- ・人間社会文化専攻
- ・法政理論専攻
- ・経済理論・政策専攻
- ・組織経営専攻

● 博士後期課程

- ・社会文化学専攻



OKAYAMA
UNIVERSITY

世界への扉を開く



文学系
Letters

経済学系
Economics

法学系
Law

研究科の特色

本研究科は、文学部、法学部、経済学部をベースとした人文・社会分野の教育・研究を行なう大学院です。博士前期課程と博士後期課程を設置し、複合的・総合的・学際的な教育を体系的、段階的に提供することができる体制となっています。

外国人留学生は、本学の「大学院予備教育特別コース」に研究生としていったん入学して、大学院入学前に日本語を学習することが可能です。このコースは海外入試も実施しています。社会人・職業人向けには、働きながら学ぶことを可能とする（2年間の学費で）3年間で修了する長期履修制度や夜間開講があります。一方、岡山大学の学部生には、学部在籍中に大学院科目を履修することで、1年間での卒業も可能な仕組みがあります。

外国人留学生

研究生や大学院予備教育特別コース生として大学院進学の準備ができます。
(入学試験は大学院予備教育特別コース・博士前期課程のそれぞれで受験する)

1年目		2年目	3年目	就職進学
出願・入試	入学	入学	修了	
11月頃	4月	4月	3月	
5月頃	10月	10月	9月	
	2月入試	修士論文作成・提出・審査		
	1・2月			
	8月入試			
	7・8月			
研究生	大学院予備教育特別コース	博士前期 1年	博士前期 2年	

社会人・職業人

3年間の長期履修（2年分の学費）で働きながら学べます。

1年目	2年目	3年目	就職進学
入学		修了	
4月		3月	
10月		9月	
		修士論文作成・提出・審査	
博士前期 1年	博士前期 2年	博士前期 3年	

岡山大学学生

学部で大学院授業を履修しておくことで、1年間での卒業も可能です。

1年で修了	学部在籍期間				1年目		就職進学	
	出願・入試		出願・入試		入学	修了		
	8月入試	7・8月			4月	3月		
			2月入試	1・2月	4月	修士論文		3月
	大学院授業・単位	大学院授業・単位		博士前期 1年				

- * 8月の一般入試は次年4月入学のためのものです。ただし、8月には留学生、社会人・職業人向け10月入学のための入試もあります。
- * 時期（月）は目安ですので、ウェブサイトや募集要項で確認してください。

Message from Dean



社会文化科学研究科は、文学部、法学部、経済学部の3つの学部を基盤として、人文・社会科学の幅広い学問領域を網羅した教育・研究の場です。日本人学生のほか、外国人留学生、社会人・職業人と多様な方々が学んでいます。社会文化科学研究科は、多様な人々の集まりと学際的な学びや研究により、創造性を持つ人材の育成に努めています。

外国人留学生は、本研究科（博士前期課程、博士後期課程）の入学前に、「研究生」や本学が設置する「大学院予備教育特別コース」により、日本語や専門の準備を本学ですることできます。外国人の方は、一度、希望する専門分野の本研究科の教員に連絡を取ってみてください。

The foundation of the Graduate School of Humanities and Social Sciences is built on the faculties of Letters, Law, and Economics. We offer variety courses of humanities and social sciences, including Languages, Linguistics, Cultures, Philosophy, Art, Psychology, History, Sociology, Law, Politics, Economics, Public Policy, Business Administration, and Accounting.

大学院社会文化科学研究科長 河原 祐馬

博士前期課程

Master's Course

本研究科には、文学系の「日本・アジア文化専攻」と「人間社会文化専攻」、法学系の「法政理論専攻」、経済学系の「経済理論・政策専攻」と「組織経営専攻」のほか、これらの系をまたぎ国際社会を学ぶ「国際社会専攻」があります。博士前期課程には、博士の学位取得を最終目標とする学生向けの「研究深化プログラム」と高度な専門能力をもった職業人を養成することを目的とする「高度人材育成プログラム」があります。

【総合人文学 学位プログラム】

国際社会専攻では、英語圏言語文化・英語学・ドイツ語圏言語文化・フランス語圏言語文化の分野で高い言語運用能力を身につけ、幅広い知見を獲得し言語や文化に対する理解を深化させる。また海外を含む教育機関での学位取得、専門性の高い教員免許の取得やNGO組織で活躍するための能力育成も行う。

日本・アジア社会専攻では日本・中国などアジア地域を対象に言語・文学、文化・思想の構造および歴史的展開への深い理解を目指す。言語学・現代日本語学の分野では、個別言語の記述や言語社会とコミュニケーション、認知と言語など言語の本質を探究する。そして日本の地域社会からアジアの国際社会で積極的に活躍するグローバル人材を育成する。

人間社会文化専攻では、哲学及び隣接分野の古典的テキストを読解し、諸問題に取り組む力を養成し、美学・芸術学・美術史を通して文化事象を総合的に教育・研究する。日本史学・東洋史学・西洋史学・考古学の深い知識と理解力のある国際的な人材を育成する。社会学・文化人類学・地理学・比較社会文化学の分野ではフィールドワークや統計分析等を駆使して、地域や社会文化の様態を実証的に探求する。社会心理学・認知心理学の分野では人間の認知活動のメカニズムについて実験や調査や面接などを駆使した研究を行う。そして哲学・思想、美学・芸術学・美術史、歴史学、考古学、比較社会文化学の領域より総合的な考察を進める。

【心理学 学位プログラム】

心理学 学位プログラムには、次の2つのコースがあります。

心理学（臨床心理学）：研究深化プログラムに含まれる人間社会文化専攻臨床心理学コースでは、臨床心理学に基づいた高度な知識と技術を用い、心理に関する支援を必要とする人々に対して真に有効なサポートを届けられる人材を育成します。本コースでは、公認心理師および臨床心理士の受験資格が得られます。社会文化科学研究科を修了して資格試験を受験した人の合格率は、100%です。主な進路は保健医療、福祉、教育、司法、産業領域における心理専門職です。

心理学（現代社会心理学）：研究深化プログラムに含まれる人間社会文化専攻現代社会心理学コースでは、現代社会の社会文化的文脈のもとで生じる心理現象に注目し、国際化、健康、高齢化、情報化などを取り上げ、主に異文化間心理学や健康心理学を背景に、新たな主題と技術を創り出せる開拓的な研究者を育成します。高度人材育成プログラムでは、触れてきた文化や従事してきた職業など多様な背景を持つ学修者が、学際的な視点を意識しつつ研究上の問いを解く手がかりを心理学に探して探究を深めます。これらのプログラムの学生が健康心理士の資格を目指す場合は、所定の学習を応援します。

【比較法政 学位プログラム】

比較法政プログラムは、国内や諸外国の実定法や政治制度を様々な方法論的アプローチによって比較・検討する高度実践人や研究者を育成することを目的とする。主たる対象となるのは、国際社会における法的・政治的課題の解決を目指すグローバルな実践人、国や地方自治体等の公共部門やNPOの運営を担う人材、企業内外における紛争対応やガバナンスを担う法務担当者、法曹とともに司法実務に携わる司法書士や裁判所職員、さらには法学・政治学に関する研究課題を自ら発見・分析できる研究者を目指す学生である。この目的を達成するために、本プログラムのカリキュラムは、国際機関、海外に展開する民間企業、NGO等の職域での活躍に不可欠とされるスキルの開発、公共部門の運営に携わるために必要とされる課題解決・問題解決能力の涵養、企業内での紛争発生防止及び紛争への初動対応にあたる技能の育成、司法実務に携わるために必要とされる学識と技量の獲得、法学・政治学の各領域における高度な専門知識と研究方法の修得ができるように編成されている。

【地域法政 学位プログラム】

地域法政プログラムは、中四国地方、地方公共団体など地域社会の場において、法学・政治学の専門知識をもって活動する人を養成することを目

的とする。より具体的には、研究深化プログラムでは、税理士を中心として、地域における様々な争訟の解決や、租税に関する業務をサポートすることのできる高度実践人を養成することを目指している。高度人材育成プログラムでは、地域社会で政策形成を担う公務員・企業人・NPO職員等を養成すること、または、中四国地域の地方自治体職員、地方議会議員等の実務家に、政策人としてのスキルアップを図るためのリカレント教育をすることを目指している。この目的を達成するため、研究深化プログラムにおいては、税法を専門とする教員による研究指導を行う。高度人材育成プログラムにおいては、公共性をテーマとして学ぶことができる「公共性の法学・政治学」を中心として、政策形成・実現に必要な専門知識を分野横断的に学ぶことができるようにしている。

【地域ビジネス 学位プログラム】

本学位プログラムでは従来からの研究者（経営学、会計学、国際経済分析、政策分析、経済史等）養成に加えて、地域経営人財の総合的な育成を行う。地域経営人財とは地域社会を支える諸組織（地元企業、地元の公認会計士・税理士事務所、地方シンクタンク、地方自治体、国の出先機関等）に属する人財のことである。具体的には、①地元企業の経営者・幹部候補生、②地方議員、地方自治体職員、③公認会計士、税理士、④地方シンクタンク・コンサルタントの研究員、⑤海外留学生等である。本プログラムの目的は、これらの人財に対して、多様な組織のマネジメント手法の基本と応用を、財務会計論や管理会計論等の会計情報の理論・分析方法や組織設計、経営戦略、リーダーシップ等に関する理論・分析方法を習得することで身につけさせるとともに、組織を取り巻く環境とその変化を、世界経済、東アジア経済、日本経済、地域経済の各レベルでその歴史の変容を含めて考察できる視野と手法を習得させることにある。

【経済学 学位プログラム】

経済学プログラムでは、以下のような人材を養成する。(1)経済学の特設専門分野における高度な専門知識を有し、経済・政策の諸問題を理論と実証の両面から洞察・分析できる能力を有する人材。(2)わが国および世界が直面するさまざまな政策課題について、経済学・統計学の観点から解明・解決するための専門知識・スキルを身に付けた人材。

具体的な教育内容としては、経済の諸問題やミクロ経済学・マクロ経済学・政治経済学・計量経済学等の理論・計量分析の各分野において学術的研究課題を見出し、問題解決や研究成果を生み出す能力を養成するとともに、経済学に関する専門性と高い専門的スキルを修得させる。また、地域経済、労働経済、日本経済、財政、社会保障などの各分野において研究課題を見出し、課題の本質的理解や課題解決に必要な知見を生み出す能力を習得させる。

修了後の進路としては、以下のようなものが考えられる。(1)大学・研究所の研究者を目指すために大学院博士課程後期への進学、あるいは諸機関の研究員や研究・調査専門職員。(2)国家公務員・地方公務員、民間企業の経済経営コンサルタントやエコノミスト等の経済分析部門職など。

【SDGs 学位プログラム】

社会文化科学研究科は、博士前期課程にSustainable Society Program (SDGs学位プログラム)を設置しました。この学位プログラムでは岡山大学が推進するSDGs (Sustainable Development Goals) 達成に貢献する人材を育成します。人文・社会分野の幅広い知識を学ぶとともに、実行力・実践力、リーダーシップを身につけられるカリキュラムとなっています。また、UNESCO Chairによるオンラインを活用した世界トップレベルのオムニバス講義もあります。専門知識も深め、その専門により文学、文化科学、法学、経済学、経営学、学術のうちいずれかの修士号を取得できます。英語科目のみによる修了要件単位の修得、英語による修士論文執筆も可能このように世界的に注目されているSDGsに基づき、持続可能な社会構築のために地域、日本、世界で活躍できる人を育成する学位プログラムとなっています。

研究深化プログラム：Professional Researcher Program
高度人材育成プログラム：Advanced Human Resources Training Program

国際社会専攻	
●総合人文学 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 国際言語文化論講座	高度人材育成（入試タイプB） 国際言語文化論講座
●比較法政 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 国際法政講座	高度人材育成（入試タイプB） 国際法政講座
●地域ビジネス 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 対象講座なし	高度人材育成（入試タイプB） 国際比較経済講座（グローバル経営・経済）
●SDGs 学位プログラム	
高度人材育成（SDGs入試）	

日本・アジア文化専攻	
●総合人文学 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 日本・アジア言語文化論講座 言語情報論講座	高度人材育成（入試タイプB） 日本・アジア言語文化論講座（アジア言語文化総合） 言語情報論講座（アジア言語文化総合）
●SDGs 学位プログラム	
高度人材育成（SDGs入試）	

人間社会文化専攻	
●総合人文学 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 哲学・思想文化論講座 美学・芸術学講座 歴史文化論講座 フィールド科学講座 心理学講座	高度人材育成（入試タイプB） 哲学・思想文化論講座（人間社会文化総合） 歴史文化論講座（人間社会文化総合）
●心理学 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 心理学講座（臨床心理学） 心理学講座（現代社会心理学）	高度人材育成（入試タイプB） 心理学講座（現代社会心理学）
●SDGs 学位プログラム	
高度人材育成（SDGs入試）	

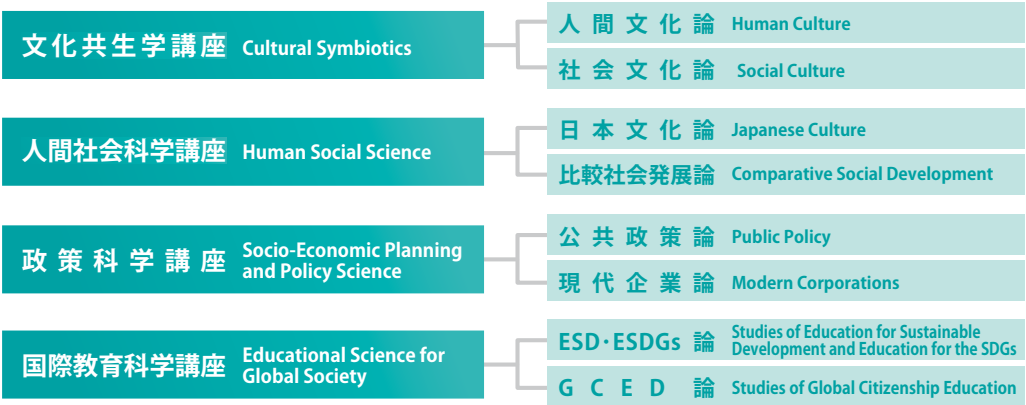
法政理論専攻	
●比較法政 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 法政理論講座	高度人材育成（入試タイプB） 法政理論講座
●地域法政 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 法政理論講座	高度人材育成（入試タイプB） 法政理論講座
●SDGs 学位プログラム	
高度人材育成（SDGs入試）	
経済理論・政策専攻	
●地域ビジネス 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 対象講座なし	高度人材育成（入試タイプB） 政策科学講座
●経済学 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 経済理論・統計講座 政策科学講座	高度人材育成（入試タイプB） 経済理論・統計講座 政策科学講座
●SDGs 学位プログラム	
高度人材育成（SDGs入試）	

組織経営専攻	
●地域ビジネス 学位プログラム	
研究深化（入試タイプA） 経営学講座 会計学講座	高度人材育成（入試タイプB） 経営学講座（地域ビジネス・経営） 会計学講座（地域ビジネス・会計）
●SDGs 学位プログラム	
高度人材育成（SDGs入試）	

博士後期課程
Doctor's Course

当研究科の博士後期課程には、社会文化学専攻があります。この専攻には、文化共生学講座（人間文化論・社会文化論）、人間社会科学講座（日本文化論・比較社会発展論）、政策科学講座（公共政策論・現代企業論）、国際教育科学講座（ESD・ESDGs論・GCED論）の4つの講座があります。ここでは、当研究科の理念である「共生社会の構築」等に基づいて、文化、組織・個人、（地域）社会等を対象に、多様な、そして学際的なアプローチから研究を志向しています。

社会文化学専攻
Socio-Cultural Sciences



特色ある研究

● 文学系 本田 晃子 准教授



近年、映画やマンガ、アニメーションのようなサブカルチャーについても、学術的に分析するためのさまざまな方法論が整備されつつあります。当研究科では、従来の「芸術」の枠組を超えて、広くイメージ一般について研究することができます。

● 法学系 土岐 将仁 准教授



私の専門は、「働き方改革」に象徴されるように、社会の関心も大きい労働法です。なかでも、企業ネットワークが複雑化する中で、労働法を有効に機能させるために使用者以外の企業にも規制を及ぼせるかについて研究しています。

● 経済学系 横尾 昌紀 教授



景気循環やバブルの発生・崩壊などにみられるように経済は複雑に変化しています。私の専門は経済変動論で、特に「カオス」と呼ばれる複雑性の発生の仕組みを経済に内在する「非線形性」に求める数理的研究をしています。

留学生の方

当研究科には、留学生が多く在籍しています。カリキュラムの横断性のある多様な学びとともに、日常生活を円滑に営むためのサポートが充実しています。

留学生の声



博士後期課程 Doctor's Course チーチーター KYI KYI THAR

An amazing studying Experience and plenty of scholarships here

My name is KYI KYI THAR. I am from Myanmar and currently first year Ph.D. student with a main research area of Economic theory and policy at the Okayama University. I came to Japan 4 years ago, as a research student at the Okayama University. Back in that time, there are a wide range of scholarship opportunities available to international student that supported me a lot financially and mentally and gave me a lot of strength as a newcomer. I joined to Pre-master course for 1 years and master course for 2 years at the university. My first impression of the university campus is beautiful, with peace atmosphere, students come from of various culture and ample facilities. So far, I enjoyed the life as a student here because university faculty members have all been enthusiastic, dedicated, and considerate. The rich daily school schedule makes me realized the difficulties involving in research as well as the exciting feeling when obtaining a satisfactory result and making new discoveries.

Apart from the study Life

Apart from the study life, there are many extracurricular activities which enriched my spare time including part time jobs, volunteer activities and circles. I have experienced working as academic advisor of High school students and it was a great challenge for me, as well, being a part time worker in recycling shop also enriched my social experience and broaden my vision which finally leads to the great improvement of my Japanese.

大学院 予備教育 特別コース

岡山大学大学院進学を目指す留学生を対象に、日本語のスキルを磨くとともに、研究活動に関する理解を深めてもらうことを目的としています。コースの内容は、岡山大学大学院への入学を目指す留学生の学術日本語力の養成、研究テーマの設定、研究計画書作成指導、必要に応じた研究室・教員とのマッチングサポートなどです。

留学制度

- 岡山大学短期留学プログラム
- 大学間国際交流協定に基づく交換留学プログラム
- 部局間国際交流協定に基づく交換留学プログラム
- 海外派遣学生支援事業

社会人の方

当研究科には、様々な職業に就いている社会人が多く在籍しています。社会人の大学院生が、職務と学業の両立が図れるよう、多様な制度を整備しています。

社会人の声



博士前期課程 組織経営専攻 山下 誠

私は営業の仕事をしてますが、これまで現場の事しか考えておらず非常に視野が狭くなっておりました。今後のキャリアを考えた時マーケティング論や人的資源管理など、広い知識を身につけた上で仕事ができるようになりたいと思い大学院へ進学しました。岡山大学では、同じ授業料で経営学以外にも他学部の講義や企業が開催するウェビナーに参加することも可能なので、日々多くのことを学べ楽しく過ごせます。

昼夜 開講制

当研究科では、昼間の時間帯以外にも、授業を受講することができるように昼夜開講制を実施しています。これ以外にも、土曜開講や集中講義による授業科目、また、学際的、外国人教員による記述・聞き取り・プレゼンテーション能力向上を目指した共通科目があります。

長期 履修制度

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により、定められた修業年限では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、博士前期課程では、標準修業年限2年間を超え、3年間で修学し、博士後期課程では、標準修業年限3年間を超え、4年間で修学するものです。

入試日程

		選抜種類	募集要項 配布時期	出願期間	試験期日
博士前期課程	2021年10月入学	留学生特別入試	2021年5月下旬	2021年 7月6日(火)～ 7月12日(月)	2021年8月24日(火)
		社会人特別入試			
		職業人特別入試			
	2022年4月入学 (8月実施)	一般入試	2021年5月下旬	2021年 7月6日(火)～ 7月12日(月)	2021年8月24日(火)
		留学生特別入試			
		社会人特別入試			
	2022年4月入学 (2月実施)	職業人特別入試	2021年10月下旬	2022年 1月7日(金)～ 1月13日(木)	2022年2月18日(金)
		一般入試			
		留学生特別入試			
博士後期課程	2021年10月入学	入学者選抜	2021年5月下旬	2021年 7月1日(木)～ 7月5日(月)	2021年8月18日(水)
		進学者選考			
	2022年4月入学	入学者選抜	2021年10月下旬	2022年 1月5日(水)～ 1月7日(金)	2022年2月15日(火)
		進学者選考			

新型コロナ・ウイルス感染症拡大の状況等によっては入学試験日の延期等を行う可能性があります。
延期等を行う場合は、決定次第以下のHPでお知らせします。

City Map



岡山空港から

●岡山空港2番のりばから岡電バス・中鉄バス「岡山駅西口」行きに乗車、「岡山駅」で下車、その後は岡山駅前からの各種交通機関を利用願います。

JR岡山駅よりバスを利用する場合

●岡山駅(西口広場)で岡電バス「47」系統「岡山理科大学行」に乗車し、バス停「岡大西門」で下車し、徒歩で西門まで約2分



岡山大学 大学院社会文化科学研究科

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学 大学院社会文化科学研究科 教務学生担当

Tel. 086-251-7357, 7362

E-mail ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

編 集：岡山大学 大学院社会文化科学研究科

<http://shabun.csv.okayama-u.ac.jp/>

岡大 社会文化科学

検索

